

英 訳 課 題

○下記の和文を英訳すること。(様式自由。PC 作成可。)

龍は中国大陸に起源をもつ架空の動物である。その祖形を表したと考えられる器物が、新石器時代の中国各地にすでに存在した。たとえば、内蒙古自治区で発見された紀元前3千年頃のC字形の玉器は、手足こそないものの、細長い身体、前方に突き出た口などから「玉龍」と呼ばれている。現在知られている最古の漢字、甲骨文字のなかにも、龍の字は存在する。細長い身体をくねらせ、頭上に角のような装飾をもった動物を表した文字がそれである。このことは殷(商)時代後期(紀元前13～前11世紀)、龍という概念がすでに文字化されるほど明確なものであったことを物語っている。その後、龍は少しずつ姿を変えながら器物の意匠や装飾などに使われつづけた。

龍の姿形が現代の私たちのよく知っているものに近づくのは、およそ漢時代(前206～後220年)のことである。この時代の龍を見ると、全身をおおう鱗、動物状の四肢、鋭い爪と牙などは龍の身体を表現する要素としてすでに定着していたようである。身体のあちこちから細長い曲線をたなびかせているが、これはある種の靈気を視覚化したものと考えられる。天界に棲む神の使者、吉祥の瑞獣、水中に潜む神秘の動物、また、王威の象徴など様々な性格付けのなされた龍には、「氣」もまた必要な要素であるときに見なされたのである。